

【別紙】 2017年度 テーマ・分野別エントリー表

募集枠	研究対象	研究テーマ(案)	活動内容 (案)
A グループ	■IoT (Internet of Things) に関する研究	『IoTを活用した現場業務の品質向上および 業務処理時間の短縮について考える』	モノのデジタル化や位置情報・画像・音声等を作業現場と共有することができるようになってきた。今まで基幹システムで管理してきた、点検・巡視計画、故障修理対応管理等の情報をIoTと連携することにより、現場の管理、業務支援を高品質、短期間で実施するための方法と効果について研究して頂きます。
B グループ	■ブロックチェーン技術 に関する研究	『ブロックチェーンとは？ 新たなビジネスモデルの探求』	近年のFinTechの潮流の中で、大きな話題となった「ブロックチェーン」。ビットコイン等の仮想通貨や、その基盤技術であるブロックチェーンは、極めて斬新な技術であるものの、なかなか理解されにくく、依然多くの誤解が存在している。また、何がすごいのかよくわからない人も多いため、まずは理解するところから始め、今後の展望、新たなビジネスモデル例から活用方法を研究して頂きます。
C グループ	■人工知能(AI) に関する研究	『あなたの会社で本当に役立つAIとは？ 新しいサービスは創れますか』	将棋やチェス、そして囲碁まで、人工知能(AI)が人間の頭脳を上回るシーンが目立ってきている。ビジネスの現場においても、業務課題の解決や改善に一役買ってくれるのではないかをこの可能性を探り、提言して頂きます。
D グループ	■情報セキュリティ に関する研究分野 ・サイバーセキュリティ ・電子認証技術 等	(当枠は、情報セキュリティに関する 研究テーマをグループ内で決定します。)	スマートフォンやクラウドサービスの進展は、ビジネスに成長の機会を提供する一方、新たなセキュリティ上の脅威となりえます。昨今では情報漏えいに伴う企業経営への影響は計り知れません。当ブロックでは情報セキュリティに関するテーマを掲げ研究を行って頂きます。
E グループ	■管理体制・管理手法 に関する研究分野 ・性能テスト、品質向上 ・DevOps、デザイン思考	(当枠は、管理体制・管理手法に関する 研究テーマをグループ内で決定します。)	これからのIT部門で必要とされる管理体制や、新たな管理手法に焦点をあてます。システム障害を低減する為の品質管理や、クラウド時代の開発・管理体制やオープンソース活用など新たな視点でテーマを掲げ研究を行って頂きます。
F グループ	【女性会員限定】 ■これからの社会基盤 に関する研究分野 ・地方創生、インバウンド観光 ・スマートシティ、ヘルスケア、高齢化社会 等	(当枠は、女性会員の方を対象に募集します。 これからの社会基盤に関する 研究テーマをグループ内で決定します。)	東京オリンピックに向けた観光誘致、超高齢化社会での医療・介護の在り方や地方創生等、今後あるべき社会インフラの観点からテーマを掲げ、女性ならではの自由な発想で研究を行って頂きます。